

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 18 日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県大和郡山市池沢町349-12

氏 名 敷島製パン株式会社大阪昭和工場
工場長 糸川 達也

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

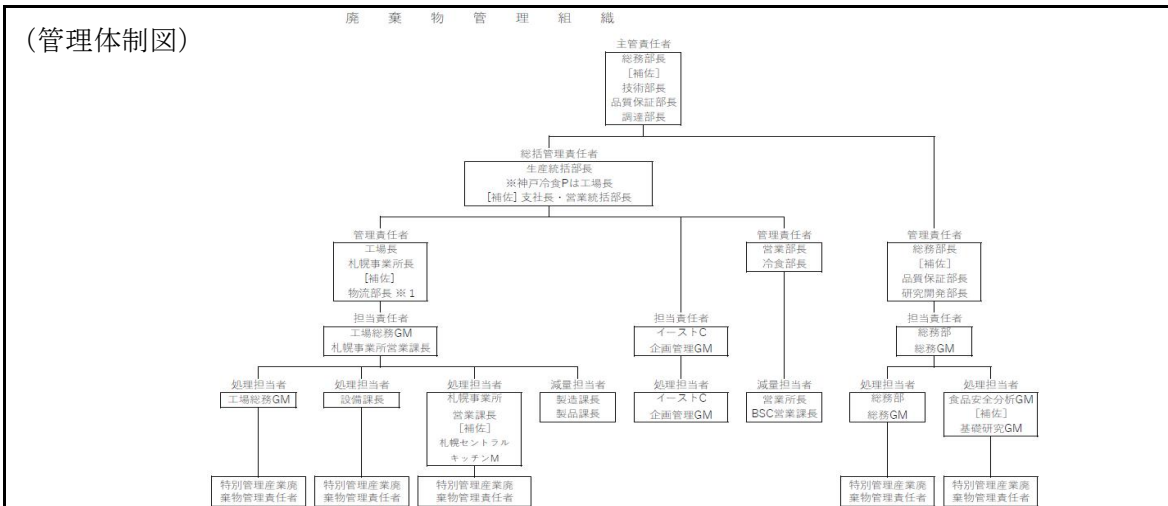
電話番号 0743-56-1341

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	敷島製パン株式会社 大阪昭和工場
事業場の所在地	奈良県大和郡山市池沢町349-12
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	食料品製造業 パン菓子製造卸売
② 事業の規模	年間生産金額 12188 (百万)
③ 従業員数	500人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥 脱水後、中間処理業者に委託し埋立処分または肥料化 動植物性残渣 中間処理業者に委託し焼却後埋立処分 混合物 中間処理業者に委託し粉碎後埋立処分 一部再生処理業者に委託し再資源化 廃プラスチック類 中間処理業者に委託し破碎成形処理

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残渣
	排出量	4952.92 t	85.14 t
	産業廃棄物の種類	混合物	廃プラスチック類
	排出量	29.54 t	291.28 t
	(これまでに実施した取組) 混合物内の分別を徹底し、木屑・金属屑を再資源化し、産業廃棄物の減少に努めた。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残渣
	排出量	4706 t	88 t
	産業廃棄物の種類	混合物	廃プラスチック類
	排出量	33 t	345 t
	(今後実施する予定の取組) 廃プラスチック類、動植物性残渣の増加数低減に努める。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、動植物性残渣、木屑、金属屑、廃プラスチック類、蛍光灯を分別化
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 実施予定なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	4533.65 t	t
(これまでに実施した取組) 脱水施設での処理の増量に努めた。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	4307 t	t
(今後実施する予定の取組) 脱水処理の向上に努める。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
—			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
—			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残渣
	全処理委託量	419.27 t	85.14 t
	優良認定処理業者への処理委託量	419.27 t	85.14 t
	再生利用業者への処理委託量	359 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	8.31 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	76.83 t
	産業廃棄物の種類	混合物	廃プラスチック類
	全処理委託量	29.54 t	291.28 t
	優良認定処理業者への処理委託量	29.54 t	291.28 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	280.48 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	10.8 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組)		
再生処理業者の選定を行い、最終処分の低減化に努めた。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残渣
	全処理委託量	399 t	88 t
	優良認定処理業者への処理委託量	399 t	88 t
	再生利用業者への処理委託量	341 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	9 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	79 t
	産業廃棄物の種類	混合物	廃プラスチック類
	全処理委託量	33 t	345 t
	優良認定処理業者への処理委託量	33 t	345 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	332 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	13 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組)		
	廃プラスチック類、動植物性残渣の増加数低減に努める。		
※事務処理欄			